



私たち一人ひとりの行動が、
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県



神奈川県

KANAGAWA

令和8年1月28日

記者発表資料

神奈川県と株式会社ディー・エヌ・エーは「連携と協力に関する包括協定」を締結しました

神奈川県と株式会社ディー・エヌ・エーは、本日、別添のとおり「連携と協力に関する包括協定」を締結しましたのでお知らせします。



神奈川県

×

:DeNA

1 協定内容について

神奈川県と株式会社ディー・エヌ・エー（以下「ディー・エヌ・エー」とする。）は、包括協定の締結を機に、ディー・エヌ・エーの強みである、スポーツ事業の力や発信力等を最大限に活用して、次の取組について連携・協力を進めます。なお、本協定はディー・エヌ・エーの連結子会社（以下、「DeNA グループ」とする。）も参画可能なものとしています。

(1) スポーツ振興・普及に関すること

誰もが生涯を通じてスポーツを楽しむことができる環境づくりに向けて、スポーツの観戦機会の創出等、ディー・エヌ・エーおよび DeNA グループの持つフィールドを活用した連携に取り組みます。

(2) 共生社会の推進に関すること

神奈川県が目指す「ともに生きる社会」の実現に向け、DeNA グループのチーム・選手の協力等を得てスポーツを軸とした共生社会の推進に取り組みます。

(3) 国際交流・多文化理解の促進に関すること

多文化共生社会の実現に向けて、DeNA グループの外国籍選手との交流や、多文化理解を促進する広報ツールの作成などに取り組みます。

(4) 未病改善の取組に関すること

神奈川県が推進する未病改善に向けて、ディー・エヌ・エーおよび DeNA グループの持つ発信力等を活用し、神奈川県の施策をより効果的に発信する連携に取り組みます。

(5) その他社会的課題解決に資する取組に関すること

株式会社横浜 DeNA ベイスターズが作成する「神奈川県33市町村ご当地 DB.スターマン」を県内各地で活用し、各地域の魅力発信や自治体の効果的な情報発信に取り組めます。

株式会社ディー・エヌ・エーについて

「一人ひとりに 想像を超える Delight を」を企業使命とし、技術と情熱をもって、挑戦と変化を楽しみ、世界にひろがる、未来につながる Delight を届け続けることをミッションとしている。

インターネットや AI を自在に駆使しながら一人ひとりの人生を豊かにするエンターテインメント領域と日々の生活を営む空間と時間をより快適にする社会課題領域の両軸の事業を展開する。

社名:株式会社ディー・エヌ・エー

代表者:代表取締役会長 南場 智子

代表取締役社長兼 CEO 岡村 信悟

資本金:103 億 97 百万円

設立:1999 年3月4日

《SDGs の推進について》

県では、SDGs の達成に向け、多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題の解決に取り組んでいます。



(別添資料)

別添1 神奈川県と株式会社ディー・エヌ・エーとの連携と協力に関する包括協定書

別添2ー1 株式会社ディー・エヌ・エー プレスリリース

別添2ー2 「神奈川県 33 市町村ご当地 DB.スターマン」デザイン一覧

問合せ先

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室

企業連携・SDGs推進担当課長 藏並 電話 045-285-1052

企業連携グループ 草柳 電話 045-285-0710

神奈川県と株式会社ディー・エヌ・エーとの連携と協力に関する包括協定書

神奈川県（以下「甲」という。）と株式会社ディー・エヌ・エー（以下「乙」という。）は、相互の連携を強化するため、次のとおり連携と協力に関する包括協定（以下「本協定」という。）を締結する。

（目的）

第1条 本協定は、甲及び乙が緊密な相互連携と協働による活動を推進し、地域のニーズに迅速かつ適切に対応して、県民サービスの向上及び地域の活性化を図ることを目的とする。

（連携事項）

第2条 甲及び乙は、前条の目的を達成するため、連携して次に掲げる事項（以下「連携事項」という。）について、関係法令等に反しない範囲で、かつ、業務に支障のない範囲で取り組むものとする。

- (1) スポーツ振興・普及に関すること
- (2) 共生社会の推進に関すること
- (3) 国際交流・多文化理解の促進に関すること
- (4) 未病改善の取組に関すること
- (5) その他社会的課題解決に資する取組に関すること

- 2 甲及び乙は、連携事項を効果的に実施するため、定期的に協議を行うものとする。
また、具体的な協力内容については、甲乙合意の上、決定する。
- 3 連携事項を推進するに当たっては、甲及び乙は県内市町村との連携が図られるよう努めるものとする。

（協定内容の変更）

第3条 甲及び乙のいずれかが、本協定の内容の変更を申出たときは、その都度協議の上、書面により必要な変更を行うものとする。

（守秘義務）

- 第4条 甲及び乙は、本協定に基づく活動により相手方から知り得た秘密情報について、第三者に開示・漏えいしてはならない。ただし、事前に相手方の承諾を得た場合は、この限りでない。
- 2 甲及び乙は、本協定が理由のいかんを問わず終了した後も、前項に定める秘密保持義務を負うものとする。

（有効期間）

第5条 本協定の有効期間は、締結日から起算して2年間とする。ただし、本協定の有効期間が満了の日の30日前までに、甲又は乙が書面により特段の申出を行わないと

きは、有効期間が満了する日の翌日から2年間本協定は更新され、その後も同様とする。

（反社会的勢力に関する対応）

第6条 甲と乙は、反社会的勢力（暴行、傷害、脅迫、恐喝、威圧等の暴力的行為又は詐欺的手法を用いて経済的利益を追求する集団又は個人などを含む。）と関係を持たないことを表明し保証する。

- 2 甲と乙は、相手方に対して、次の各号のいずれかに該当する行為を行ってはならない。
 - (1) 脅迫的、暴力的又は法的な責任を超えた要求
 - (2) 風説を流布し、偽計を用い、又は威力を用いた信用毀損又は業務妨害
 - (3) その他前各号に類似するいかなる行為
- 3 甲と乙は、相手方が前項各号のいずれかの行為を行った場合、当該相手方に対して何らかの通知をすることなく本協定を解除することができる。

（協議）

第7条 本協定に定めのない事項又は本協定に定める事項に関し疑義等が生じた場合は、甲乙協議の上、決定するものとする。

（特約事項）

第8条 甲及び乙は、乙の連結子会社が本協定に基づく取り組みへの参加を別途乙の指定する方法により希望する場合であって、乙が当該参加を認めるときは、当該乙の連結子会社における当該本協定に基づく取り組みについて本協定の効力が及ぶものとして取り扱うことを確認するものとする。

本協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙それぞれ署名の上、各自その1通を保有する。

令和8年1月28日

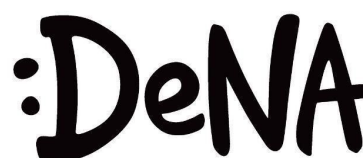
甲 神奈川県横浜市中区日本大通1
神奈川県知事 黒岩 祐治

乙 東京都渋谷区渋谷2丁目24番12号
渋谷スクランブルスクエア40階
株式会社ディー・エヌ・エー
代表取締役社長 岡村 信悟

Press Release

2026年1月28日
株式会社ディー・エヌ・エー**DeNAと神奈川県がスポーツ振興や共生社会の推進等に向けた
「連携と協力に関する包括協定」を締結
～第一弾施策として県内「神奈川県33市町村ご当地DB.スターマン」を発表～**

株式会社ディー・エヌ・エー(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼CEO:岡村信悟、以下 DeNA)は、2026年1月28日(水)に神奈川県(知事:黒岩 祐治)と、スポーツ振興や共生社会の推進、未病改善等に向けた「連携と協力に関する包括協定」を締結しました。DeNAが県と包括的な協定を締結するのは今回が初めてとなります。

**■本協定の目指すもの**

本協定は、神奈川県との連携のもと、地域のニーズに迅速かつ適切に対応することで、県民サービスの向上および地域の活性化を図ることを目的としています。

本協定は、DeNAおよびDeNAグループ(連結子会社)が参画可能なものとしています。これにより、グループが持つ多様な事業リソースや知見を最大限に活用し、SNSを用いた県の課題解決施策のPR協力など、多角的な発信支援を実施します。

また、本協定を実効性の高いものとするため、DeNAと県は定期的な協議の場を設け、常に変化する地域の課題に対して継続的な検討と施策の改善を重ねていくことで、持続可能な地域社会の実現を目指します。

■主な取り組み例**(1) スポーツ振興・普及に関すること**

誰もが生涯を通じてスポーツを楽しむことができる環境づくりに向けて、スポーツの観戦機会の創出等、DeNAおよびDeNAグループの持つフィールドを活用した連携に取り組みます。

(2) 共生社会の推進に関すること

神奈川県が目指す「ともに生きる社会」の実現に向け、DeNAグループのチーム・選手の協力等を得てスポーツを軸とした共生社会の推進に取り組みます。

(3) 国際交流・多文化理解の促進に関すること

多文化共生社会の実現に向けて、DeNAグループの外国籍選手との交流や、多文化理解を促進する広報ツールの作成などに取り組みます。

(4) 未病改善の取組に関すること

神奈川県が推進する未病改善に向けて、DeNAおよびDeNAグループの持つ発信力などを活用し、神奈川県の施策をより効果的に発信する連携に取り組みます。

(5) その他社会的課題解決に資する取組に関すること

(株)横浜DeNAベイスターズが作成する「神奈川県33市町村ご当地DB.スターマン」を県内各地で活用し、各地域の魅力発信や自治体の効果的な情報発信に取り組みます。

■【第一弾】神奈川県33市町村ご当地DB.スターマン

本協定の第一弾施策であり、横浜DeNAベイスターズ誕生15年目を記念したプロジェクト『横浜DeNAベイスターズ 15th ANNIVERSARY』の一環として、横浜DeNAベイスターズの公式マスコット、DB.スターマン（通称：スターマン）の県内各33市町村デザインの、“ご当地スターマン”を制作いたしました。

※横浜 DeNA ベイスターズが制作したイラストデータを県内 33 市町村に無償提供いたします。地域の特産品や名所、文化を県内外へ発信する手段として、また県民の皆さまやベイスターズファンが地域への愛着を深めるきっかけとして、本デザインが活用されることを願っております。（営利目的・販売を伴う商用利用、自治体以外の第三者利用は不可となります）

「神奈川県33市町村ご当地DB.スターマン」デザイン一覧は別紙をご覧ください。

<詳細>

特設サイトURL : <https://www.baystars.co.jp/ydb15th/33starmans>

■球団マスコット DB.スターマン 概要

横浜で生まれ、横浜で育った DB.スターマン。2012 年、“ファンとチームをつなぐ”、そして“これまでのハマ魂とこれからの時代をつなぐ”「継承」の象徴として愛されるように、と想いを託され、横浜 DeNA ベイスターズに加わりました。DB.スターマンは、横浜スタジアムでファンの皆さまをお迎えするのはもちろん、地域の幼稚園や保育園、時には他の球場にもお出かけします。星形の顔、星形の肉球、そして背中に☆(スター)をつけ、チームを盛り上げます。



DeNAについて

DeNAは、「一人ひとりに 想像を超えるDelightを」というミッションのもと、ゲーム、ライブコミュニティ、スポーツ・まちづくり、ヘルスケア・メディカルなど幅広く事業を展開していることが特長です。創業以来、挑戦心あふれる社員の強い情熱と高い技術力を中軸に数々の事業を生み出し、顧客ニーズを的確に捉えた付加価値の高いサービス開発から運用までを行っています。現在、AIを中核とした中長期の成長に向けて、AIエキスパートチームを中心に生産性向上・既存事業の競争力強化のほか、新規事業の創出・グロースに取り組んでいます。1999年3月設立、東証プライム市場上場（銘柄コード:2432）。詳細は<https://dena.com/jp/>

【本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先】
株式会社ディー・エヌ・エー 広報部 担当:田中、渡邊
TEL: 03-4366-7205 e-mail: pr@dena.jp

■「神奈川県 33 市町村ご当地 DB.スターマン」デザイン一覧(五十音順)



愛川町
「山、川、ツツジ」



厚木市
「鮎」



綾瀬市
「バラ」



伊勢原市
「大山こま」



海老名市
「イチゴ」



大井町
「瓢箪」



大磯町
「ビーチ」



小田原市
「武士」



開成町
「アジサイ」



鎌倉市
「歴史」



川崎市
「スケートボード」



清川村
「青龍祭」



相模原市
「JAXA」



座間市
「ヒマワリ」



寒川町
「BMX」



逗子市
「SUP」



茅ヶ崎市
「サーフィン」



中井町
「ミカン」



二宮町
「オリーブ」



箱根町
「寄木細工」



秦野市
「クライミング」



葉山町
「御用邸」



平塚市
「七夕」



藤沢市
「セーリング」



松田町
「大名行列」



真鶴町
「漁師」



三浦市
「大根、スイカ」



南足柄市
「金太郎」



山北町
「D52」



大和市
「阿波踊り」



湯河原町
「温泉」



横浜市
「マリン」



横須賀市
「スカジャン」